

図書ボランティア募集のお知らせ

荒川区立尾久第六小学校

本校は、図書館を活用した読書教育の充実に取り組んでいます。図書館は宝島をイメージして作られており、「尾久六トレジャーランド」という名前で、物語の本がある「ファンタジーランド」、調べ学習のための本が置いてある「調べハーバー」、昔遊びの道具が置いてある「チャレンジラグーン」、自由に使えるスペースとして「フリーマウンテン」から成り立っています。また、国の規定の2倍の蔵書があります。



図書ボランティアは、本校の保護者の有志で行っています。昭和60年ごろ、当時のPTA会長の呼びかけで始まったそうです。

現在の活動内容は、次のとおり。それぞれ可能な部分を手伝っていただいています。

- (1) 朝読書の時間に読み聞かせ（月に1回程度）
- (2) 読み聞かせした絵本の書名と作者を「読み聞かせの木」に掲示
- (3) 季節の装飾
- (4) 読書賞を達成時に貰える折り紙のメダルやしおり作り
- (5) 本の修理
- (6) 本の整理・蔵書点検の手伝い
- (7) 今年度は手書きの古い本のラベル約千冊の貼り替え

(1)



(2)



(4)



(3)



作業の様子



図書ボランティアは常時募集しております。空いた隙間の時間で結構です。学校へ来なくても、(3)のメダルづくりのように、ご家庭でできる作業もあります。ご興味のある方は、まずは登録のために、お子さんを通じて、副校長や図書館担当者へご連絡ください。お子様の読書活動の充実にお力をお貸しください。お待ちしております。